



題字 原田 親

No. 565

2009/2/15

日中友好協会  
岡山支部  
〒703-8256  
岡山市東区3-8-30-514  
TEL.086)272-3010  
郵便振替口座  
01250-0-3835  
http://rizhong.web.infoseek.co.jp/

# 日中友好新聞

発行所  
日本中国友好協会  
〒113-0045 東京都千代田区  
西神田2-1-1 東方学生会館

日中友好協会岡山支部ホームページ  
http://rizhong.web.infoseek.co.jp  
メールアドレス  
rizhong86@hotmail.co.jp



## 平和学習講座

### 「その時何が起こったの？知って いるように知らない戦争のはなし」

東山公民館では、平成20年8月から6回シリーズで、その時何が起こったの？知っているように知らない戦争のはなし」というタイトルの平和学習講座を開催しました。

は伝える努力をし、平和な社会をつくり続けることの大切さを考えてもらいたいと思つての企画でした。

過去の大会で市民が被った被害は、1945年の終戦後もなお続き、60年以上経った現在にもいろいろな形で影響を及ぼしています。そのことを知らない人は知る努力を、知っている人

この講座の最終回が1月31日、中国帰国者の今岡寛さん（中国残留婦人二世で、さいでん日本語教室の受講生）に水餃子の作り方を教えていただきました。参加者は18名。食べ物に釣られた方の中にはおられたのかもしれないが、食後に小林軍治さん（日中友好協会岡山支部事務局長）から中国「残留日本人孤児」という立場の人が生まれた背景や現況についての解説があると、真剣に聞き入っていました。過酷な人生を強いられる人たちが身近なところにいる人が身近な事実に、少なからず衝撃を受けたようです。戦争による悲劇を二度と起こさないように自分もできることをしたい」とか



資料をもとに説明する小林さん

日中の関係がより良くなるように交流を深めたい」といった内容の感想



具のつくり方を指導する今岡さん

が聞けました。

なお、この企画には、平井在住の赤井さん（さいでん日本語教室の講師）のご協力をいただきました。ありがとうございます。

一連の講座をとおして、市民の間に 事実に触れる体験から学ぶ場」がいかに不足しているかを改めて感じさせられました。

今後も、協力者を募って平和への取り組みを重ねていきたいと思つています。

岡山市立東山公民館

木原文代

## 「農村の間にも権利意識の芽生え」

井上愛子

中国の憲法は農村の土地は集団所有」と定めており、それを私有とすることは取り締まりの対象となる。全く私は知らない事であった。

土地汚染、水質汚染、水不足となる。農薬のせいで先般餃子での発病など危険な野菜の原因になっている。如何すれば安心して食べられるか、大きな課題である。

何故なら戦後昭和28年迄抑留されて人民解放軍の病院勤務をして、将に革命真つ只中に居たのである。農村を転々と移動しつつ遭遇した事、農村では農民に依る人民裁判で多くの地主が銃殺されたのである。此処で私の錯覚は農地は農民の手に渡つたものと勘違いして居たから。

又、患者に回虫症が多いのに驚いた。冬場に便所から汲み取り畑の土と混ぜて小さい山を作りあちこちに置き春になるとばら撒いて肥料にする。現代、著しい農業の発展で農薬、化学肥料、機械化に伴って

## 日中岡山「9条の会」 読書会

### 「上野千鶴子を読む」

#### 第1回 『おひとりさまの老後』

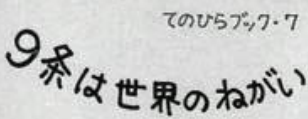
日時：4月19日（日）午前10時～12時まで  
場所：岡西公民館・研修室  
参加費：100円（お茶代など）

どなたでもご参加ください。上記の本を事前に図書館などで借りて読んでおいてください。一回では終わらない場合は2回目も同じ本ということもあります。また、上野千鶴子さんの本を続けて読んでいく予定ですが、読んでみたい作家などありましたら、ご推薦ください。

主催：日中岡山「9条の会」  
連絡先：TEL086-254-7457  
メールアドレス momoko53@coral.plala.or.jp



てのひらブック 番外1  
9条へのラブレター



てのひらブック  
9条は世界のねがい  
19世紀には、どんなに残酷な戦争をしようとするかはありませんでした。しかし、1899年、オランダのハーグで第1回世界平和市民会議が開かれてから...

てのひらブックは  
各1部 9円（送料54円）  
送料別・折りはそちらをお願い  
します（折り方説明つき）

てのひらブックのご注文は  
Fax: 0174-71-3524 (山田)  
E-mail: shallwepeace@ares.eonet.ne.jp (本村)  
— ドウゾオキガルニ —

- 発行済の てのひらブック  
1. なぜ急ぐ国民投票法!  
2. 憲法ってなに?  
3. 憲法改正  
4. もしも憲法を変えたら  
5. 個人の尊厳  
6. 憲法9条  
7. 9条は世界のねがい  
8. 9条へのラブレター

7. 9条は世界のねがい  
番外1. 9条へのラブレター



北海道へ、沖縄へ...  
これまで じつに 30000部を超える  
てのひらブックが  
おじゃましています。— ビックリ アリガト —



# 岡山県高教組主催の「冬の高教組教研」 岡山工業高校で開催されました



真ん中の笑顔の女性が近藤さんです

二月一日、岡山県高教組主催の「冬の高教組教研」が、岡山工業高校で開催されました。午前中の社会科学分科会に、中国帰国者の日本語教室、岡山の会から講師の近藤さんが参加し、中国帰国者等のための日本語教室、開設五年目にあたって」と題して次のような報告をしました。

また、この分科会には十一人が参加し、他に次の二本のレポート報告もありました。

- 一、船上ツアー（夏の教研）の歴史
- 二、岡山県九条の会の現状と高退教のとりくみ

## 中国帰国者等のための日本語教室、開設5年目にあたって

2004年10月に中国残留孤児訴訟支援の一環として発足した日本語教室も早5年目。今までの4年間のあゆみをふりかえってみて、一番の成果は、やはり、訴訟裁判の中で、孤児1世の方が、自分の気持ちを、祖国の言葉、日本語で語れたことは大きいと思います。

二つ目は、この日本語教室が“学びの場”として、帰国者のみなさんの身近な地域に定着したこと。三つ目は、みなさんの日本語のレベルが上がり、簡単な話なら日本語でできるようになったこと。四つ目は、教室で、みなさんの笑顔が多くなったことなどでしょうか。

今年はこの笑顔が教室から地域へいっばい広がって、年配者の日本語力も向上し、ひいては、もう、この教室も役割が終わったというところまでいけたら、一番いいと考えています。

しかし、それにはまず、今後もこの教室が開かれた教室として、地域で継続し存続されること。そして、その中で、帰国者の皆さんに、あの教室へ行くと、日本語の勉強ができ、その上、みんなとも会えて、楽しく、役立つ場所だなぁと思ってもらえるような、そんな教室を提供できたらと考えています。

最後に、もうひとつ、まだ、この教室にみえられていない日本語の不自由な帰国者の方が、教室に出てきてくださって、一緒に勉強できたら、なお嬉しいなぁと、この4年間の日本語教室を振り返りながら思いました。こうしてみると、この日本語教室も、まだまだ、活躍できそうです。皆様、今後も日本語教室の応援、よろしくお願いします。

長岡教室 近藤 洋子

## 手塚治虫の全てを語ります。

### 石子 順さん

赤旗日曜版にも紹介された「学びのひろば」で語っています。

今年手塚治虫没後20周年、NHKでもBS放送で特集番組が組まれています。

「鉄腕アトム」がテレビに登場した時、ちょうど小学生だった私は毎週、待ち焦がれて食い入るように見ていました。それから、漫画からは遠のいて40代になってから、たまたま、次の鳥を見た時、手塚漫画のすばらしさに目覚めて、アドルフに告ぐ、ブラックジャック、ブッダなど一気に本屋で買いあさり読みました。

その本を今度は夫と子どもが読みふけていました。そういうわけで、我が家の本棚に並んでいる手塚漫画はもうぼろぼろです。

## 岡山市立の空襲平和資料館を —20万署名をめざして—

昨年12月に50人にものぼる呼びかけ人によって、念願の市立の資料館を求める署名運動が始まりました。岡山大学学長や町内会長らが賛同し、日中友好協会岡山支部も参加しているNPO 平和推進協議会、平和の波おかやまとともに全力をあげて、とりくんでいます。下の写真は表町商店街での署名運動のひとつです。

20人連名の署名用紙を日中友好新聞に折り込みましたが、5人でも10人でも結構です。支部の役員にお渡しできれば幸いです。

日中友好協会岡山支部理事長 竹内和夫

下の写真は「山陽新聞」09年2月8日号の記事です。



## これからの行事予定

- ☆3月11日(水) 第15回日本語教室講師団会議
- ☆3月20日(金)〜22日(日) 太極拳種目別講習会 総社・ウエルサンピア岡山
- ☆3月28日(土)〜29日(日) 日中友好協会西日本交流会 (福岡県にて)
- ☆4月4日(土) 中国語講座
- 講師のみなさんとの交流会 4月20日(月)〜22日(水)
- 中国帰国者問題の資料と写真展(岡山市役所ロビー予定)

中華人民共和国駐大阪総領事館  
大阪総領事 鄭祥林先生  
岡山公式訪問  
『ミニ講演・新任披露パーティー』  
日時:2月20日(金)午後7時〜8時半  
会場:ホテルオークラ岡山  
岡山華僑華人総会  
会長 劉勝徳

次回の新聞発送作業は  
2月23日(月)午後1時半〜  
民主会館2階で行います。  
前回お手伝いくださった方  
です。  
木内和  
剛内袈  
赤稲小  
竹内